



IXIL 純正アルミ手すり シャッターサッシ用 取付け説明書

※ □内は、ロットNo.表示位置を示します。

■施工される方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲警告 …取付けを誤った場合に、使用者が死亡又は重傷を負う危険が想定されます。
冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲警告

- 手すりの落下・転落防止のため、下記事項を厳守してください。
- ・強度・防錆性を保つため、必ず指定のブラケット・ねじなどを指定の数量使用してください。
- ・手すりにのったり、足をかけたりしないでください。また、重い物をのせないでください。
- ・サイドガードは必ず取付けてください。
- ・手すり取付け後、笠木をゆすってガタツキのないことを確認してください。
- ・ガイドレールに下穴をあける場合は、ねじの外れ防止のため、φ8.2のドリルを使用してください。

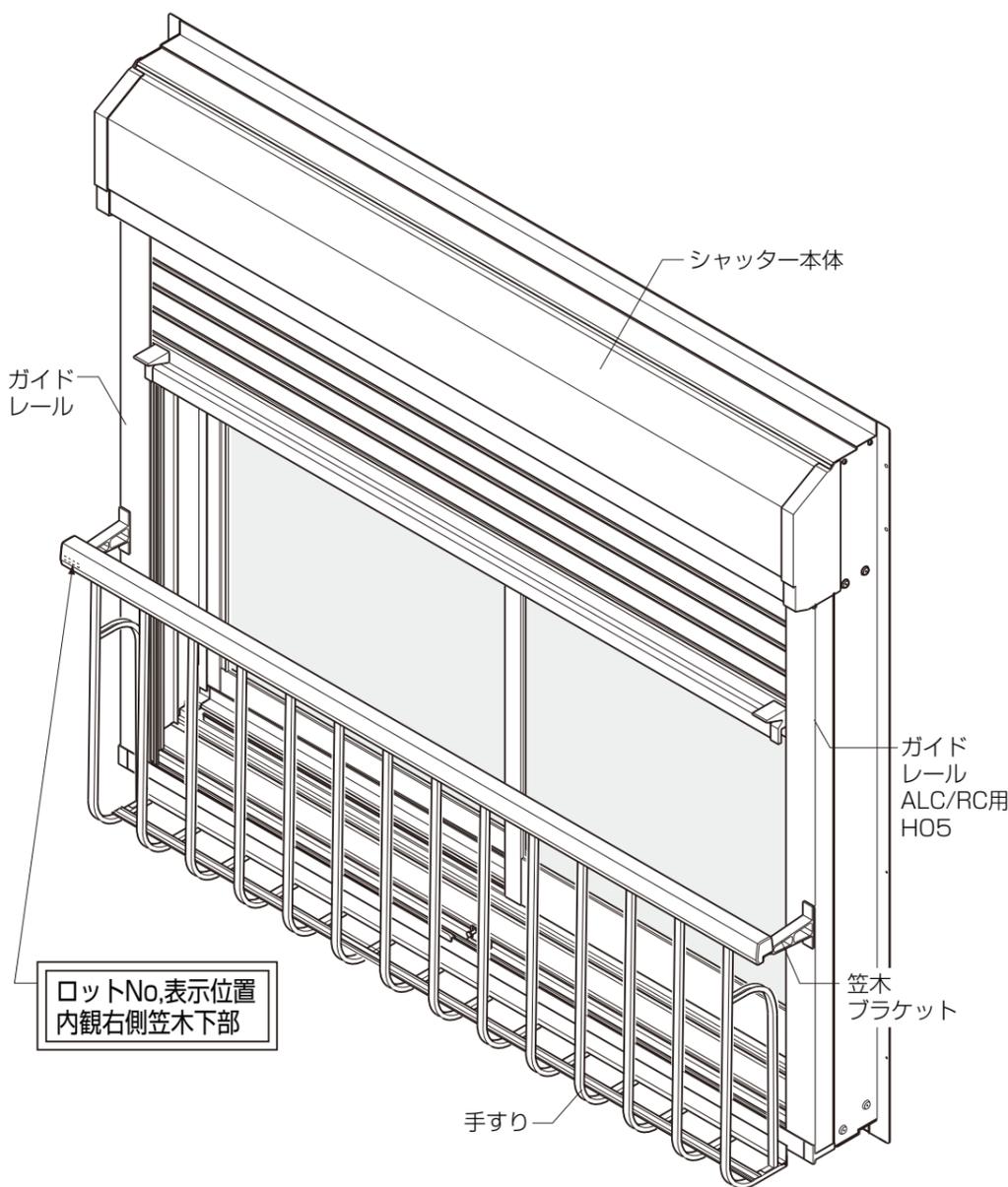
■取付け部品一覧表

■取付け完成図

※下表の番号は、本文図中の番号を示します。間違いのないよう使用してください。

※⑥⑦⑧は手すり本体に同梱されています。

番号	①	②
名称	笠木ブラケット	ブラケット座板
姿図		
使用箇所	ガイドレール	ガイドレール
番号	③	④
名称	ターンナット	トラス小ねじM4×20
姿図		
使用箇所	ガイドレール	笠木ブラケットーガイドレール
番号	⑤	⑥
名称	ナベ小ねじ(Wセムス)M6×16	ナベ小ねじ(Sセムス)M4×20
姿図		
使用箇所	笠木ブラケットー笠木	取付け棧ー下枠
番号	⑦	⑧
名称	トラス小ねじ(先付)M4×8	ジョイント金具
姿図		
使用箇所	サイドガードー立小棧	取付け棧ー下枠



■取付け順序

1 サイドガードの取付け

2 ジョイント金具の取付け

3 笠木ブラケットの固定

4 手すりの取付け

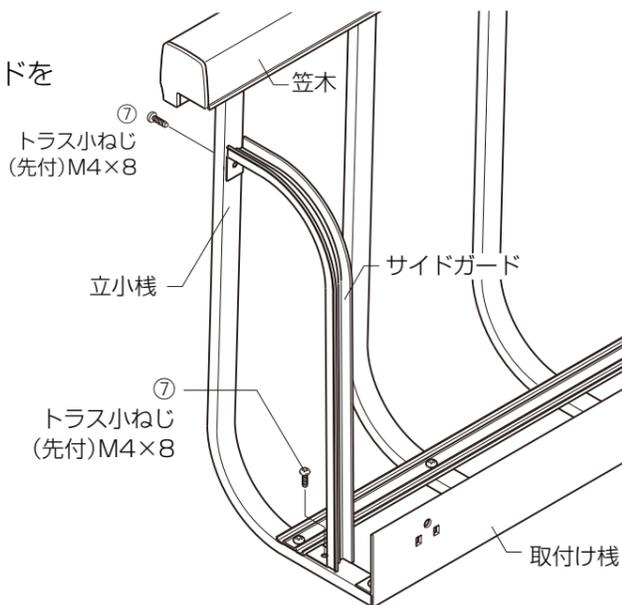
■取付け詳細

1 サイドガードの取付け

①笠木にテープ止めしてあるサイドガードを手すりの両端に取付けます。

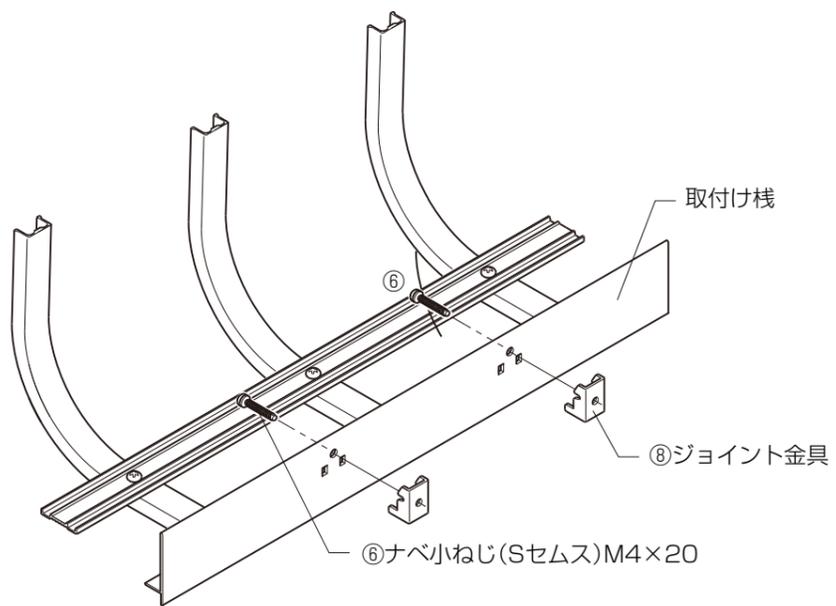
▲警告

●サイドガードは必ず取付けてください。



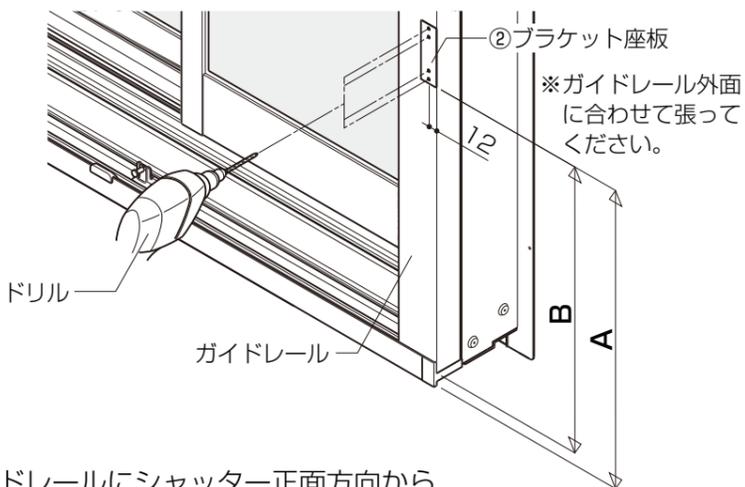
2 ジョイント金具の取付け

①手すりの取付け棧に、ジョイント金具を仮止めします。



3 笠木ブラケットの固定

- ①ガイドレールにブラケット座板取付け位置を出します。
 - ②ブラケット座板を圧着し、φ4.5のドリルで下穴をあけます。
 - ③ブラケット座板を外し、φ4.5の下穴をさらにφ8.2のドリルであけ直します。
- ※写し穴をあけたあと、ブラケット座板は不要となります。
- ④ターンナットを差込みます。
 - ※ターンナットは必ず横向きにしてください。
 - ⑤ターンナットに笠木ブラケットを固定します。
 - ※固定ねじは最後まで締め付けてください。



※ガイドレールにシャッター正面方向から穴あけできない場合は、ガイドレールを外して穴あけしてください。その場合は、Bの寸法となります。

警告

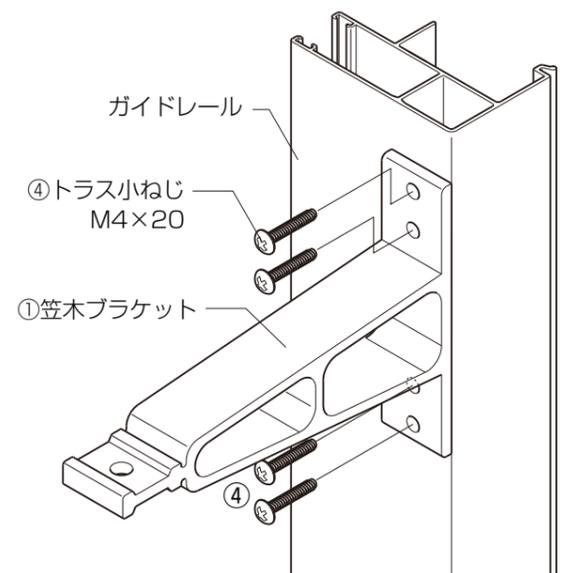
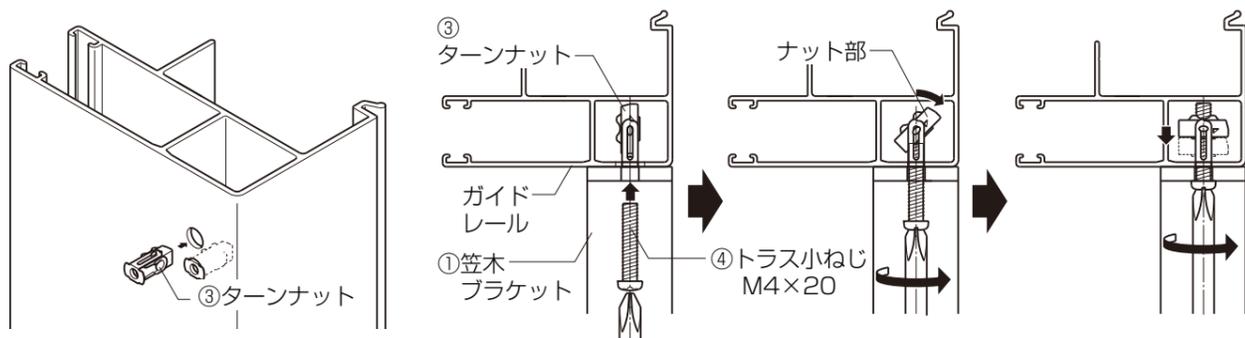
- 強度・防錆性を保つため、必ず指定のブラケット・ねじなどを、指定の数量使用してください。
- ガイドレールに下穴をあける場合は、ねじの外れ防止のため、φ8.2のドリルを使用してください。

(単位：mm)

手すりH	A	下枠下端からの距離	B	ガイドレール下端からの距離
公式 (イタリヤ嵐は手すりH寸法の特注は不可)		=手すりH - 144.5		=手すりH - 158.5
公式(ALC/RC用)		=手すりH - 104.5		=手すりH - 118.5
H05	511	366.5		352.5
H09	911	766.5		752.5
H12	1211	1066.5		1052.5
ALC/RC用 H05	511	406.5		392.5

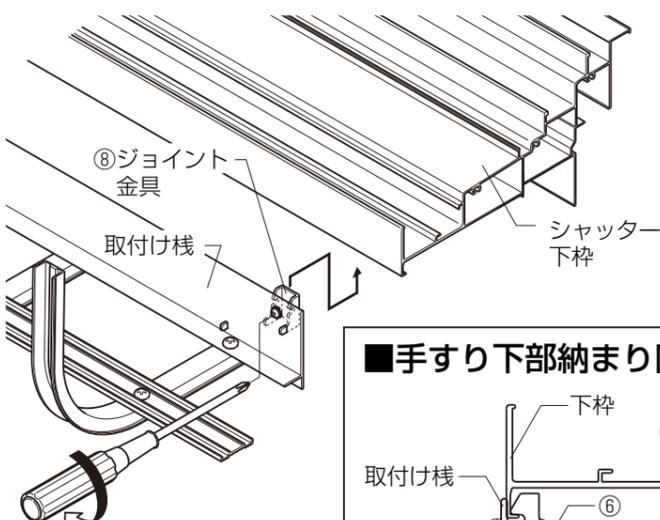
【ターンナットの使い方】

- ※ターンナットは必ず図のように横向きに差込んでください。
縦向きに入れるとねじが締まらなくなります。
- ※ターンナットにねじをねじ込むと、ナット部が回転します。



4 手すりの取付け

①ジョイント金具を下枠に引っ掛け、左右を均等にして仮止めします。



②笠木を笠木ブラケットに固定します。
③下枠に仮止めしたジョイント金具を固定します。

警告

- 手すり取付け後、笠木をゆすってガタツキのないことを確認してください。

■手すり下部納まり図

